

CDS-VPSA9000導入事例 慶應義塾様

Keio University



東京と神奈川に散在していた業務データを一所に集約。 クラウドバックアップで、冗長性の確保を実現。

慶應義塾様は東京と神奈川に6つのキャンパスを持ち、職員の業務データを東京と神奈川の二拠点に分散して保持していました。

しかし、年々拡大していくシステムは管理が複雑化し、担当者の負担は限界に近づいていました。今後運用していくうえで、管理の簡略化が早急に求められました。

システムを構築するうえでポイントとなったのは、集約による管理工数の簡略化と、将来の更なる拡張に対応する柔軟性でした。更に、集約したデータを安全に運用することが出来る高い業務継続性とデータ保全性が求められました。



慶應義塾

1858年に創立された日本最古の私立総合学塾。東京と神奈川に6つのキャンパスを有し、教職員も含めると35,000人以上を抱える。

内閣総理大臣をはじめとして、数々の著名人を輩出している、日本有数の学塾。

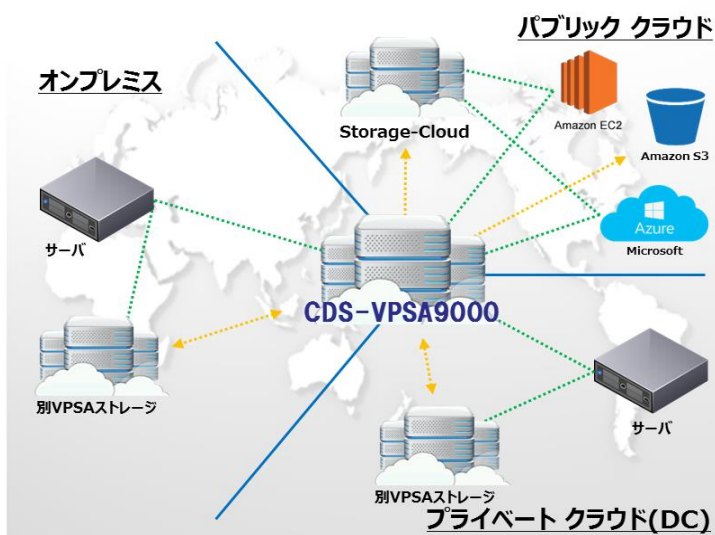
学術はもちろんのこと、スポーツ、医療、文化等、様々な分野で数多くの実績を持ち、国内外で非常に高い評価を得ている。

福澤諭吉の残した実学の精神を今も受け継いでいる。

ハイブリッドクラウド

クラウド型ストレージCDS-VPSA9000は、高い冗長性と構成変更の柔軟性が特徴で、まさに慶應義塾様に最適なストレージといえました。

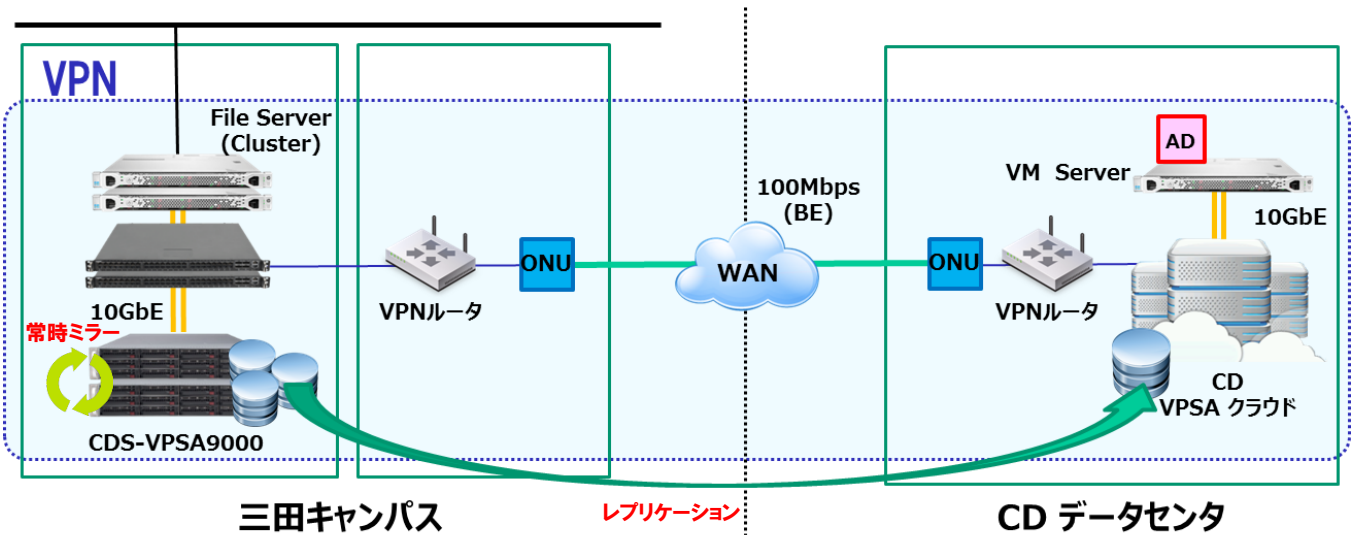
更に、弊社クラウドサービスVPSA Storage-CloudはCDS-VPSA9000と連携し、拠点間バックアップと同等の機能を弊社クラウドサービスで提供します。日々の差分データのみを転送することで、非常に短時間でのバックアップを実現します。



世界の最先端 IT 技術を日本のお客様に

WPSA Hybrid Cloud
On-Premise & Cloud
Scalable, Flexible and Free

システム構成



背景と課題

近年、益々の発展を遂げる慶應義塾は職員だけでも2,000人を超え、拡大するシステムによる管理工数の増加や、緊急時への対策に不安を抱えていた。今後更なる成長のためには、変化対応力の高い柔軟なシステムを、早急に構築することが求められていた。

導入ソリューション

オンプレでプライベートクラウド環境を提供する、クラウド型ストレージCDS-VPSA9000とパブリッククラウドサービスVPSA Storage-Cloudを併用した、ハイブリッドクラウド環境を構築。

結果

三田(東京)と日吉(神奈川)それぞれで管理していた職員用データ領域を、全て三田キャンパスに集約。そのうえで災害対策としてパブリッククラウドへのデータバックアップを実施。

オンプレミス環境とパブリッククラウド環境が同一のシステムアーキテクチャで動作しており、効率の良いバックアップ環境を構築。毎日のバックアップが夜間のわずかな時間で完了し、日々の運用には全く影響を与えない、バックアップを実現。

システムはオンプレ・クラウドともに拡張の余地を十分に持ち、将来への備えも万全。万一、災害などの大規模システム障害が発生した際には、クラウド側での臨時運用システムを用意しており、速やかなサービス復旧を可能にしている。



慶應義塾 ITC本部 金子康樹事務長 導入後のご感想

職員の使うファイルサーバーは、業務で日々活用される文書、データが蓄積されている重要な装置であり、最大限の可用性を要求されるため、障害時の迅速な対応や、コンテンツの安全確実な保全が必須であり、少ない人員で運用管理を行うためには、この管理工数の削減は喫緊の課題でした。

CDS-VPSA9000を導入することにより、TCOの削減が実行でき、信頼性の高いシステム構築を実現することができました。

世界の最先端 IT 技術を日本のお客様に



コンピュータ ダイナミクス株式会社

〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-21-23

TEL : 03-3366-9741 FAX : 03-3366-9800/9494

E-MAIL : compd@computerdyna.co.jp

ホームページ : <http://www.computerdyna.com>